

【支援機関職員向け 生成 AI 実践研修】

ワーク&プロンプト集サンプル

講師:岡 実(中小企業診断士/オカピー・パートナーズ)

研修で扱う 5 つの使い方

- ・ 見る:チラシを AI に評価させ、改善点を抽出する
- ・ 整える:手書きメモをデジタル化し、要点を構造化する
- ・ 読み取る:動画から作業手順書を自動生成する
- ・ 分析する:アンケートから傾向と改善策を導く
- ・ 調べる:根拠資料に基づいて制度を確認する(NotebookLM)

サンプルプロンプト(3 本)

① チラシの改善点を出す

このチラシをマーケティング専門家とデザイン専門家の立場で多面的に評価し、改善点を 3 点示してください。

② アンケートの傾向と改善案を整理する

このアンケートデータから「総合満足度」「再参加意向」「他薦意向」の平均や傾向をまとめてください。

部署や参加形態による違いもあれば教えてください。

③ NotebookLM で公募要領を確認する

従業員数が 25 人の場合、補助上限額はいくらですか？

事業用のパソコンやプリンタの購入は対象になりますか？

必ず達成しなければならない基本要件を教えてください

研修ではここまで体験できます

実際の研修では、サンプルデータや画像・動画を使い、出力を見ながら追加指示と改善を行います。受講者には、全ワークのプロンプト集(全構成)を配布します。